

原材料調達ガイドライン(植物・天然資源配慮)

株式会社中原建設

制定日: 2023 年 4 月 1 日(2026 年 7 月一部改訂) / 管理責任者:【工事部】SDGs 推進担当:石橋範子

1. 基本方針

当社は、天然植物資源の枯渇防止および生物多様性保全に貢献するため、オフィス用品の購入から現場資材の調達、さらには発生した木くずの資源循環に至るまで、以下の調達基準と定量目標を定め、計画的に推進する。

2. 調達・資源循環基準

- 1. オフィス資源への配慮: 事務所で使用するコピー用紙、印刷物、文房具については、FSC 認証紙またはグリーン購入法適合品(環境ラベル付き製品)を 100%優先調達する。
- 2. 現場資材への配慮: 工事現場で使用する木製資材(型枠合板等)は、違法伐採に関係のない持続可能な認証木材、または国産材・間伐材を使用した環境配慮型製品を選定する。

3. 天然資源調達および資源循環の【定量目標(KPI)と実績対比】

年度	管理項目(指標)	具体的取組み	達成目標値	達成実績値
2024 年度	環境配慮資材の調達	コピー用紙の FSC 認証紙移行、グリーン購入適合品の選定	適合率 100%	100% (目標達成)
2024 年度	現場木くずの再資源化	現場分別徹底、ウッドチップ化委託	リサイクル率 85%	85.0% (目標達成)
2025 年度	環境配慮資材の調達	工事用木製資材における間伐材等の優先選定	適合率 100%	100% (目標クリア)
2025 年度	現場木くずの再資源化	専門業者と連携した確実な資源循環	リサイクル率 88%	88.9% (目標達成) (年間リサイクル量:9.0 t)

	環境配慮資材の調達	適合製品の継続購入、サプライチェーンへの周知	適合率 100%	【 進行中 】 (100%を維持継続中)
2026 年度(今年度)	現場木くずの再資源化	分別掲示板の現場設置による徹底管理	排出量:8.1 t 以下 リサイクル率: 90.0%	【 進行中 】 (前年比 10%削減へ挑戦中)

4.情報開示について

本ガイドラインにおける天然植物資源の調達方針、および年度ごとの「目標に対する達成実績(%)」の進捗状況は、自社ホームページ(SDGs 特設ページ)にて広く一般に公開し、地域社会に対する透明性の高い情報開示を継続する。
